

平成 27 年度石狩浜海浜植物保護センター事業計画

1. 石狩浜ハマナス再生プロジェクト<はまなすフェスティバル実行委員会事業>

事業名	時期	内容	
ハマナス再生地整備	5~8月	センター隣接地(約7千m ²)でハマナス株の移植、散策路の敷設、ベンチの設置等、再生を構想図に基づき進める。移植は、はまなすサポーターイベントと合わせて実施。	重点
はまなすサポーター	5~12月	年数回のイベントとあわせて移植等サポート活動を実施。目標登録者数50人。 また、学校等による環境学習での参加を促す。	
はまなすフェスティバル 2015 関連行事			
はまなすフェスティバル	6/20(土)	とことんハマナスをテーマに、五感でハマナスにふれあう各ブースを展開。目標来場者数500名	
フォトコンテスト	7/1~8/31	石狩海岸海辺の風景写真コンテストとして、写真を募集。優秀作品、応募作品の展示会を市内外で行う。(平成26年度は、保護センター、図書館、公民館、北コミ、南コミ、イオン緑苑台店、環境プラザ)	
はまなす広場	9/26(土) (石狩さけまつり)	石狩さけまつりと同時開催し、ハマナスの魅力をPRする。	

2. 石狩海岸の保全と啓発に関する協働事業<いしかり海辺ファンクラブ協働事業>

事業名	時期	内容	
砂丘パトウォーク事業	5~11月	親船地区南西の保護地区外約1km海浜植生域でロープ柵の補修と、バギー車乗り入れ状況の現況把握に取り組む。	継続
石狩海岸カントリーコード配布	7・8月	7~8月のレジャー利用期に2回、「石狩海岸カントリーコード」を配布する。	継続

3. 啓発事業

1) 施設における啓発・情報発信

事業名	時期	内容	
企画展	4~11月	月1回を目標に、テーマを設けて展示を行い、来館者に新鮮な情報を提供する。	継続
子どもの学び支援	4~11月	クラフトコーナーやクイズラリーなどにより、子どもが親しみ学びやすい施設にする。	継続
海浜植物の種子配布	4~11月	身近な花壇で海浜植物を育てて親しんでもらうため、また、センター来館の記念としてハマボウフウ、エゾカワラナデシコ、ハマナス等の種子を来館者へ配布する。	継続

2) 学校向け石狩浜学習支援

事業名	時期	内容	
石狩浜学習プログラムの実施、更新	随時	石狩浜の自然と保全について学び、ふるさと石狩・郷土への愛着を育む。自然に関する環境教育の場とする。	継続
出前講座・講話	随時		継続

3) 出前・出張・他施設による普及啓発

事業名	時期	内容	
出前講座・講話	随時	団体等からの依頼に応じて、石狩浜の自然環境や保全について講話をを行う。	継続

4) 情報発信

事業名	時期	内容	
通信誌「はまぼうふう」	年3回	センターの活動や石狩浜の自然に関する情報を、誌面やインターネットで広く発信する。	継続
ホームページ更新	月2回		継続

4. 保全対策・保全施策

事業名	時期	内容	
海浜植物等保護地区監視・管理	4~10月	河口地区・聚富地区、及び弁天、親船地区の監視	重点
弁天・親船地区の管理	4~11月	植生保護柵の維持管理、保護地区指定に係る看板設置。	重点
石狩浜環境保全連絡会議	随時	海岸保全区域の保全、その他海岸保全に関する協議。	重点

5. 調査研究・情報整理

事業名	時期	内容	
自然情報の収集・整理・発信	4~11月 ・冬季	植物開花状況、地形変化の状況・植生変化の状況等について、市民ボランティアの協力により調査、情報収集するとともに、情報を整理し、ホームページや各種印刷物等で発信する。	継続
砂丘再生試験	4~11月	北海道大学と共同で、砂丘地形及び植生の回復実験、ロガー設置による車両走行数カウントを行う。	継続

6. 事業連携

事業名	時期	内容	
石狩市社会教育施設連携事業（いしかり館ネットワーク）	随時	市内社会教育施設4館の連携により、各館利用者のアップや事業の効率化を図る。	継続
石狩湾自然史ネットワーク	随時	事業共催による相乗ピーアール 石狩湾海辺マスター（スタンプラリー）の実施	継続

7. 環境整備

事業名	時期	内容	
はまなすの丘景観保全	4, 10月	石狩灯台周辺のボランティアによる外来植物除去作業の実施。	継続
センター自然観察園の維持管理	4~11月	自然観察園への植物の移植及び移植苗の育成、外来種除去、クイズラリー看板の設置等。 破損木道の修繕	継続

センター外の観察場、散策 の管理	5~11月	はまなすの丘公園内散策誘導路、親船名無沼観察 場等の管理。	継続
---------------------	-------	----------------------------------	----

8. 地域ネットワーク事業

事業名	時期	内容	
ふるさと海辺フォーラム (ハマボウフウネットワーク)	5~10月 参加団体と 調整	海辺環境、海浜植物保全を全国へアピール。他地 域の活動事例を学び、石狩の活動を発信するとと もに海辺の保全活動に関わる団体との情報交流 を通じて、海辺の保全活動を円滑に進める。	継続
北の里浜 花のかけはし ネットワーク事業	随時	被災地海岸の海浜植生再生に係る市民活動支援	継続

9. ボランティア支援

事業名	時期	内容	
ボランティア活動支援	随時	センター事務室等の使用、情報提供等による活動 支援。	継続

10. センター施設維持管理

築16年を迎えるため、破損等の発生に応じて適宜修繕等実施。

11. センター運営に係る市民活力導入の検討